



2026年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年7月15日

上場会社名 株式会社オキサイド 上場取引所 東
 コード番号 6521 URL https://www.opt-oxide.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長(COO & CFO) (氏名) 山本 正幸
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員(CSO)企画本部長 (氏名) 竹内 健吾 TEL 0551 (26) 0022
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期第1四半期の連結業績 (2025年3月1日～2025年5月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|---|------|---|----------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年2月期第1四半期 | 1,787 | 28.8 | △72 | — | △266 | — | △274 | — |
| 2025年2月期第1四半期 | 1,388 | 2.1 | △406 | — | △360 | — | △260 | — |

(注) 包括利益 2026年2月期第1四半期 △361百万円 (—%) 2025年2月期第1四半期 △85百万円 (—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年2月期第1四半期 | △24.48 | — |
| 2025年2月期第1四半期 | △23.68 | — |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2026年2月期第1四半期 | 17,514 | 5,051 | 28.8 |
| 2025年2月期 | 18,206 | 5,412 | 29.7 |

(参考) 自己資本 2026年2月期第1四半期 5,051百万円 2025年2月期 5,412百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年2月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 2026年2月期 | — | — | — | — | — |
| 2026年2月期(予想) | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年2月期の連結業績予想 (2025年3月1日～2026年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|-----|------|-------|------|-----|---------------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 8,713 | 3.8 | 409 | 223.8 | 242 | 5.0 | 74 | — | 6.59 |

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2026年2月期1Q | 11,228,823株 | 2025年2月期 | 11,228,823株 |
| ② 期末自己株式数 | 2026年2月期1Q | 1,091株 | 2025年2月期 | 796株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2026年2月期1Q | 11,227,871株 | 2025年2月期1Q | 11,004,959株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当四半期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当四半期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (会計方針の変更に関する注記) | 7 |
| (セグメント情報等の注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 7 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国トランプ関税の影響により、米国内需の抑制や政策の不確実性の高まりを通じて景気が下押しされました。また、ウクライナや中東等の地政学的混乱の長期化により、先行き不透明な状況が継続しました。一方、日本経済は、トランプ関税が輸出を押し下げ、景気回復の勢いは鈍化しました。堅調な設備投資の一方で、個人消費は低調に推移し、全体としては停滞感が見られました。

このような状況の中、当社グループの当第1四半期連結累計期間においては、世界経済の影響は軽微であり、売上高は堅調に推移しました。一方、営業損失は、生産効率の向上や高利益率製品の売上増加、製品構成の変化等により、予想及び前年同期を上回る改善となりました。

製品の市場別では、半導体事業においては、概ね予想通りに推移しました。ヘルスケア事業においては、新規顧客である高性能PETトップメーカーへの出荷開始が寄与し、前年同期比増収となりました。新領域事業においては、データセンター向け製品の出荷が寄与し、前年同期比増収となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,787百万円（前年同期比28.8%増）、営業損失は72百万円（前年同四半期は営業損失406百万円）、経常損失は266百万円（前年同四半期は経常損失360百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は274百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失260百万円）となりました。

なお、営業損失が前年同期比で334百万円改善となった一方で、親会社株主に帰属する四半期純損失が前年同期比で減益となった主な要因は、為替差損益の変動によるものです。前年同四半期においては営業外収益として為替差益を100百万円計上いたしましたが、当第1四半期においては、主に海外子会社へのグループ内貸付金に対する円高進行に伴う評価替えにより、営業外費用として為替差損を249百万円計上いたしました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ691百万円減少し、17,514百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が902百万円、有形固定資産が394百万円減少した一方、仕掛品が412百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債につきましては、前連結会計年度末に比べ330百万円減少し、12,463百万円となりました。これは主に、長期借入金が134百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ361百万円減少し、5,051百万円となりました。これは主に、利益剰余金が274百万円、為替換算調整勘定が85百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年4月14日に開示いたしました「2025年2月期 決算短信」において発表した通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年2月28日) | 当第1四半期連結会計期間 (2025年5月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,245,402 | 2,564,608 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,786,511 | 884,223 |
| 電子記録債権 | 25,619 | 5,655 |
| 商品及び製品 | 676,140 | 528,990 |
| 仕掛品 | 2,535,984 | 2,948,107 |
| 原材料及び貯蔵品 | 890,455 | 1,022,901 |
| その他 | 368,162 | 309,224 |
| 貸倒引当金 | △4,119 | △3,961 |
| 流動資産合計 | 8,524,155 | 8,259,749 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 2,568,616 | 3,309,389 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 3,979,436 | 3,878,040 |
| その他(純額) | 2,357,609 | 1,323,714 |
| 有形固定資産合計 | 8,905,661 | 8,511,144 |
| 無形固定資産 | 286,646 | 275,569 |
| 投資その他の資産 | 489,621 | 468,350 |
| 固定資産合計 | 9,681,929 | 9,255,064 |
| 資産合計 | 18,206,085 | 17,514,814 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年2月28日) | 当第1四半期連結会計期間 (2025年5月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 366,305 | 632,645 |
| 短期借入金 | 2,900,000 | 2,900,000 |
| 1年内償還予定の社債 | 4,500 | — |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,103,366 | 1,238,374 |
| 未払法人税等 | 64,625 | 56,574 |
| 賞与引当金 | 100,654 | 152,493 |
| 修繕引当金 | 125,440 | 123,186 |
| 製品保証引当金 | 121,271 | 160,070 |
| その他 | 1,560,724 | 933,791 |
| 流動負債合計 | 6,346,888 | 6,197,134 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 150,000 | 150,000 |
| 長期借入金 | 6,211,368 | 6,076,552 |
| 従業員株式報酬引当金 | 9,780 | 14,974 |
| 退職給付に係る負債 | 425 | 394 |
| その他 | 74,740 | 24,004 |
| 固定負債合計 | 6,446,314 | 6,265,926 |
| 負債合計 | 12,793,202 | 12,463,060 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,307,277 | 3,307,277 |
| 資本剰余金 | 3,764,099 | 3,764,099 |
| 利益剰余金 | △2,051,342 | △2,326,192 |
| 自己株式 | △1,591 | △1,591 |
| 株主資本合計 | 5,018,443 | 4,743,593 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 914 | 630 |
| 為替換算調整勘定 | 393,524 | 307,529 |
| その他の包括利益累計額合計 | 394,439 | 308,160 |
| 純資産合計 | 5,412,882 | 5,051,753 |
| 負債純資産合計 | 18,206,085 | 17,514,814 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2024年3月1日 至2024年5月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2025年3月1日 至2025年5月31日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 1,388,064 | 1,787,587 |
| 売上原価 | 1,007,162 | 986,526 |
| 売上総利益 | 380,901 | 801,061 |
| 販売費及び一般管理費 | 786,912 | 873,298 |
| 営業損失(△) | △406,010 | △72,237 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 184 | 129 |
| 受取地代家賃 | 866 | 978 |
| 為替差益 | 100,085 | — |
| その他 | 2,872 | 148 |
| 営業外収益合計 | 104,009 | 1,256 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 34,366 | 41,564 |
| 支払手数料 | 22,485 | 3,836 |
| 為替差損 | — | 149,243 |
| その他 | 2,117 | 917 |
| 営業外費用合計 | 58,968 | 195,561 |
| 経常損失(△) | △360,970 | △266,542 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 2,366 | — |
| 特別利益合計 | 2,366 | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | — | 2,308 |
| 特別損失合計 | — | 2,308 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △358,603 | △268,850 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,290 | 40,098 |
| 法人税等調整額 | △100,268 | △34,099 |
| 法人税等合計 | △97,978 | 5,999 |
| 四半期純損失(△) | △260,625 | △274,850 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | — | — |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △260,625 | △274,850 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2024年3月1日 至2024年5月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2025年3月1日 至2025年5月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純損失(△) | △260,625 | △274,850 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 289 | △284 |
| 為替換算調整勘定 | 174,664 | △85,994 |
| その他の包括利益合計 | 174,953 | △86,279 |
| 四半期包括利益 | △85,671 | △361,129 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △85,671 | △361,129 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2024年3月1日 至2024年5月31日)

当社グループは、光学事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2025年3月1日 至2025年5月31日)

当社グループは、光学事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれん及び顧客関連資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む。)、のれんの償却額及び顧客関連資産償却額は、次のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2024年3月1日 至2024年5月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2025年3月1日 至2025年5月31日) |
|-----------|---|---|
| 減価償却費 | 194,873千円 | 226,742千円 |
| のれんの償却額 | 46,017 | — |
| 顧客関連資産償却額 | 20,753 | — |